

THE GREEN VISION KUMAMOTO

第38回全国都市緑化くまもとフェア 3つのメイン会場をご紹介します！

来年3月～5月に熊本で開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」では、熊本市内の3つのメイン会場と県内全ての市町村がパートナー会場となり、花と緑で彩られます。

今回は3つのメイン会場をご紹介します。

街なかエリア
【熊本城公園および花畑広場一帯】
威風堂々とそびえたつ熊本のシンボル・熊本城を背景に、街なかに県産の花が咲き誇ります。



水辺エリア
【水前寺江津湖公園一帯】
(水前寺地区～広木地区、動植物園含む)
江津湖や水前寺成趣園を舞台に、多彩な体験イベントを開催します。



まち山(立田山)エリア
【立田山】
「街なかにある里山」として市民に親しまれる立田山。森をアクティブに楽しめします。



熊本市内の3つのメイン会場を中心にたくさんの花や緑に触れることができます。くまもとフェアの開催を楽しみにお待ちください。

水辺の動植物園 動植物園だより vol.27

【毎年9月22日は『世界サイの日』です。】



角を狙った密猟などで絶滅の危機にさらされているサイたちの現状を訴える日となっています。

現在、地球上に残っているサイはわずか5種だけですが、なんとその5種全てが絶滅の危機にひんしています。

サイの角が、さまざまな効能がある万能薬であると信じられているからです。

しかしサイの角は我々人間の髪の毛や爪と同じケラチンという成分で出来ており薬としての科学的な効能はありません。

そのなんの根拠もない古い言い伝えのために今この瞬間もサイは絶滅の危機にさらされており、今後数十年でサイは絶滅してしまうと言われています。

ぜひ9月22日『世界サイの日』にはサイの置かれている現状に思いを馳せてみませんか？

飼育員 平瀬 早人



熊本城かわら版

名月観賞の夕べ

旧暦の8月15日の「中秋の名月」に合わせて、熊本城内で行われるお月見です。名月を愛でながらお茶会や太鼓、箏の演奏などで秋夜のひと時をお楽しみください。

期 9月17日(金)～18日(土)
時 午後5時～7時
場 桜の馬場城彩苑
内 野だてによる茶会、邦楽の演奏など
対 どなたでも **定** 茶会のみ両日先着100人

詳しくは、熊本城総合事務所(お城まつり運営委員会事務局)へ。
(熊本城総合事務所 ☎096-352-5900)



皆さんも「復興城主」になりませんか

熊本地震から5年が経過し、天守閣の一般公開も開始された熊本城ですが、地震からの完全復旧にはまだまだ皆さんの支援が必要です。

1回につき1万円以上の申し込みでどなたでも「復興城主」になることができます。ふるさと納税サイト、専用の振込用紙、受付窓口で申し込みください。

【復興城主 特典】

- ・城主証
- ・城主手形の発行
- ・デジタル芳名板への城主名掲載

振込用紙の請求・城主手形特典等詳しくは、熊本城公式ホームページへ。(https://castle.kumamoto-guide.jp) (熊本城総合事務所 ☎096-359-6475)




くまもと復興国際音楽祭

熊本地震、熊本県南部の豪雨災害、新型コロナウイルス感染症の流行、これらの大きなダメージから未来へつなげるための音楽祭が誕生します。

【期日】
9月30日(木)～10月3日(日)・22日(金)・23日(土)

【内容】(一部抜粋)

10月1日(金)
ケント・ナガノ指揮 九州交響楽団演奏会 (熊本県立劇場 コンサートホール)

10月2日(土)
N響メンバーによる 弦楽四重奏団演奏会 (市民会館シアーズホーム夢ホール 小ホール)

10月3日(日)
くまもと復興国際音楽祭フィナーレ (熊本県立劇場 コンサートホール)

- ・北部中学校吹奏楽部&東町中学校合唱部 合同演奏
- ・鹿本高校吹奏楽部、碧落アンサンブル合同演奏
- ・N響メンバーによる 弦楽四重奏団
- ・くまもと復興国際音楽祭管弦楽団 ほか

チケット情報など詳しくは、くまもと復興国際音楽祭ホームページへ。
(文化政策課 ☎096-328-2039)



ケント・ナガノ (c)Felix Broede



篠崎 史紀

